

# お口の健康情報室

妊娠すると、虫歯や歯周病になりやすくなるというのを  
ご存じでしょうか。

妊娠初期は、つわりによる  
偏食や食欲不振で食事が不規則  
になりがちな上、気分が悪  
くて奥歯まで歯磨きがしにく  
く、歯垢（プラーク）が付着  
したままになるのが理由で  
す。妊娠中〜後期は、女性ホ  
ルモンの増加により歯周病が

## 妊婦 歯周病に注意

悪化しやすくなります。

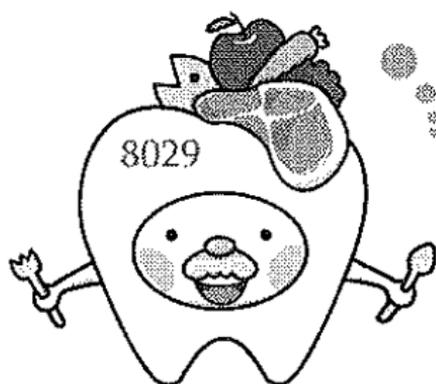
お母さんの健康状態は、お  
なかの赤ちゃんの歯の形成に  
も影響します。歯周病のお母  
さんが低体重児を出産した  
り、早産したりするリスクは  
約2〜7倍と言われており、  
喫煙・飲酒習慣のある妊婦や  
高齢出産の妊婦よりはるかに  
高い値です。

生まれたばかりの赤ちゃん  
の口には、歯周病菌などはい  
ませんが、日常生活を送る中  
で身近な家族から口の中に菌  
が入ることもあります。

妊婦歯科健診を受けるな  
ど、「マイナス1歳」からの

歯のケアが大切です。歯磨き  
ができない場合は、洗口だけ  
でも心がけましょう。不明な  
点があれば、かかりつけの歯  
科医院にお問い合わせくださ  
い。

（千葉県歯科医師会）



「8029運動」PRキ  
ャクター もぐじい